



ROTARY INTERNATIONAL
GOVERNO'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT.No360

KYOJI HARA

C/O IIDA SHOKO-KAIKAN

TOKIWAMACHI, IIDA, NAGANO, JAPAN

№. 12 (MAY 15. 1974)

昭和49年5月15日

第360地区 各ロータリークラブ

国際ロータリー第360地区ガバナー

会長並びに幹事殿

原 享 二

A Time for Action!
今こそ行動のとき

William C. Carter

ウィリアムC. (Bill) カーター

研究グループ交換団元気に帰国

去る3月20日、ガバナー代表
鮎谷賢太郎GNに引卒されて羽田
を出発、米国フロリダ州第695
区へ飛んだ当地区のGSEメンバ
ー5名は、楽しい研究と交換の旅
行を続け、各地で暖かい歓迎と接
待を受けつつ、有意義に全日程を
終り、去る5月4日元気で無事に
羽田空港へ帰って来ました。



旅の疲れもとれぬ帰朝早々の5

月9日11時半より、ホテルニューナゴヤで、そ
の歓迎報告会が、各PG、関係分区代理、推薦R

C会長、GSE委員会の方々等のご出席を得て開
かれました。

各メンバーは、今後各RCへ報告に廻りたい意向でおりますので、例会プログラムなどに必要な向は、神野太郎GSE委員長またはガバナー事務所へお申し出ください。

G S E 帰 国 報 告

この度、ロータリーのご好意により、GSEの一員として、フロリダ第695地区へ海外研修の機会をお与え下さいまして、誠にありがとうございました。

私にとって初めての海外旅行であるということで、かなりの不安がありましたが、海外旅行に経験豊かな鮎谷リーダー、常に明るさをふりまくるT a c柴田君、勇気の男A k i伊藤君、人情味あふれるR i n松村君、度胸の男H i d e大西君、皆さんのお陰で、45日間の研修を無事終えることができました。

そしてフロリダでのロータリーの例会で、訪問した工場、官公庁で、暖かく迎えてくれたホストホームで、街角で、バスの中で、そしてイースターサンデーに出席させていただいた教会の中で、アメリカの偉大さ、心豊かな人々、自然の美しさを大切にするアメリカ人の暮し、感情、考え方等々に接した新しい体験としてまた貴重な話としてじかに肌で感じとることができました。そしてアメリカの人々と心の触れ合いを持ち、たくさんの友を得、心のつながりを実感として持ち帰ることができました。

毎日記録した日報をひもといて、特に印象に残った7つの事柄を記しますと、

第1に、何時果てるとも知れない広大な牧場で雄大な生きた自然と接触できた喜び、自然のよさを教えてくれたCow Camp。

第2に、行く先々のロータリー例会の会場に足利、京都、倉吉、豊橋南等、日本のクラブバナーが飾ってありました。非常になつかしく、また世界は一つということが改めて感じさせられました。

第3に、「ありがとう」という気持ちを素直に言えることができました。日本での生活が、喜ぶべきことを余り喜ばず、むしろ不平不満の心を抱きやすいのが今日一般に見られる姿であるが、フロリダに行かさせていただいて、私の心を豊かにしてくれる機会が余りにも多かったことで、素直にありがたさを知る心を養って、育ててくれたような気がします。まさしく、フロリダの生活は、「人心を高める天与の好機」でありました。

第4に、フロリダの生活が幸せ過ぎる程恵まれた毎日でした。そして昨日、今日、と新しい想い出、素晴らしい出来事が起きている、こんな夢のような毎日を送っている我々が、今後どのような形で、恩返ししたらよいかということを質問したことがありました。そうしたら、鮎谷リーダーとBillのお二人から、おごることなく、飾ることなく誠実に「分ち合いの精神」で、励みなさいと言われたのです。この“分ち合い”の言葉は、ロータリー精神の真づいを極められた方の言葉だと感銘深く、残っている言葉の一つです。

第5に、フロリダでの毎日の食事のお祈りでも

気づいていたのですが、4月14日の日曜日にイースターサンデーということで、教会の礼拝に参列させていただく機会に恵まれました。礼拝が初めての経験ですので何事がおきなのかといった興味半分の気持ちだったのですが、一步教会に入って、その厳肅さにおどろくと同時に2,000人は入場しているであろう会場で、誰一人として、セキする人さえいず讃美歌を唄い、牧師の話に耳を傾けている姿を拝見して、アメリカという国は「無限の発展」を続ける力を持っている国だということを確信しました。

このような神に対しての礼拝を通じて、豊かな人間性が養われているような気がしました。このときほど、心が洗脳されたことはありません。

第6に、自然のよさ、大切さということも教えられました。フロリダ全土が、日本でいえば国立公園といった感のするすばらしいところなわけですが、4月9日に宅地造成をしているところを拝見する機会がありました。日本の宅地造成とすると、せいぜい100～200世帯が限度であるがフロリダのスケールの大きさにおどろきました。街一つをそっくり作るのです。しかも学校、教会公園といった公共施設も含めた街づくりが行なわれておりました。

自然を残し、緑豊かな街づくりに心がけているのを拝見して、営利のみを追求し、地ハダをむき出しにして開発をしている日本とは、月とスッポンの差があるなあの感じがしました。

第7に、フロリダをあとにしてからのワシントン、ニューヨーク、バッファロー、シカゴ、ロス

アンゼルス、ハワイの旅で、フロリダでは得られなかった新しい体験、知識を得ることができました。特に行く先々で、鮎谷リーダーの友人、知人にお会いして、アメリカでの日本人のあり方、あるいはこれから進むべき日本の姿といった貴重な話を聞く機会に恵まれたことです。更には、食事等で大変なもてなしを受け、私たちの「ふところ」が非常に助かりました。今更ながら鮎谷リーダーの人柄、顔の広さ、今まで尽してこられた誠実さといったことが、ありありと伺うことができました。

今後、我々が人と接すべき態度のあり方、仕事の進め方等、数えきれないほどたくさん教えられました。

おわりに、今回の研修は私の人生にとって貴重な財産となりました。この財産をただ単に自分のものとせず、折にふれ「分ち合いの精神」を生かしていきたいと思います。

日米両国のロータリアン、さらにお世話になった関係者各位に、厚く厚くお礼申し上げます。

GSEグループ 後 藤 文 夫

フロリダからのお礼状

その1

1974年4月29日

親愛なる原ガバナー殿

GSEについて貴方様及び貴地区の皆様にご挨拶申し上げます。

さて、この度の交換計画が、無事に而も大成功裡に終了したことを喜ぶものであります。

私共は、特に貴方が選ばれたチームリーダーである鮎谷氏について、貴方にお喜び申し上げたいと思います。彼は彼に接した全ての人々に慕われましたし、5名の青年達も多くの人々より熱情と感謝を受けられたことゝ存じます。

ほんとうに、私共の地区に皆さんをお迎えして世界の一部分を知っていただく機会を与えられたことは、感謝であります。

この6月末に、日本と韓国を訪問する予定ですが、その折、貴方様にお逢いできますよう楽しみにしております。

敬 具

第695地区ガバナー

K・R・Popham

その2

1974年5月3日

親愛なる原ガバナー殿

はるか太陽の国からご挨拶申し上げます。

第695地区の接待委員長として、貴地区GSEチームと、この1ヶ月間を過ごしましたことは、私共にとって大きな喜びであります。チームの青年達は、すばらしく立派な方々で、彼らの全ての行動は実に大したものでありました。

良きリーダーとして、また完璧な通訳者である鮎谷氏は、ご立派なロータリアンであることは云

うまでもなく、誠実なお人柄に敬意を申し上げます。

貴チームが、私共の地区全てのロータリアンの賞賛を得られたことは素晴らしい、またこの計画にあらゆる援助と細心のご用意をなされた貴方様に深く感謝いたします。

敬 具

W・H・Bill Stuart, Jr.

G S E 滞 米 便 り

GSEチームが、滞米中郵送されたお便りをご披露します。当時の活躍状況が、大いにうかがい知ることができます。

その1

神野GSE委員長殿

フロリダ到着以来、滞在期間の半分を至極順調良く過すことができました。団員揃って元気でおりますから御安心頂き度く。

何処へ参りましても、予想以上の歓迎ぶり、週報にも我々の名前が日本語で書かれており、昨晚当地のヒルトンホテルへ入りますと、入口に大きな看板で「中部日本360地区研究グループ歓迎」と貼り出されており、此方がどきも抜かれる有様で、朝、昼、晩の連合例会や国際奉仕委員会の会合でも、真に驚くほどの歓待ぶりです。

今までの経験から一口で申しますと「私が来てよかった」と思います。集会毎に、代表として私が挨拶をせねば一応納まりがつかない状態です。別々に座らせられた団員各員はよくやっています。最初のガバナー招待の晩餐会では多少皆固くなっていたようですが、だんだん慣れて結構愉快地、話せるようになりました。先便にも申し上げましたように、ビルの心使いは涙が出るほどで、行く先々で次年度ガバナーの威力が効き、彼の我々に関する紹介も実に懇切丁寧で、本当に頭が下がります。

同封の新聞切抜きでご覧頂けるように、各地の報道機関も挙げて、我々の来訪をロータリーと共に大々的に公表しています。距離の遠い所へ移る時は、10人乗りの小型飛行機を使い、なるべく時間を有効に使うようにしています。先日、私は「何故こんなに歓待してくれるのか」と聞きましたところ、ビルは「我々が360地区で受けた歓待にこたえただけだ」と云っていました。

一つ感心したことがあります。私共各自の職業と同じ職業に従事している個人及び会社へ、滞在中5回、半日をかけて面接させることです。これは実に効果のあるやり方で、別々の場合必ず通訳をつけて、私共がよくわかるよう仕向けていることです。団員各員は、皆これにより、「研究」の目的を果していると云っています。私も先日約半日2回、当地の代表銀行の頭取と、商務省のコミッショナー(商務官)と、通訳を省いて話し合うこ

とができました。とにかくよくこれほど準備してくれたものと、驚嘆するほどです。訪問する各地では極めて、手極よく連絡がとれており、必ず数人の会員が交替で、案内をしてくれます。ただ感謝の言葉につきます。

バナーが少し心細くなりましたので、送って頂こう御願ひもしましたが、よろしく御願ひいたします。

尚、誠に恐縮ですが、本書写しをガバナー、委員の方、名古屋クラブ会長へお送り下さるよう御願ひいたします。極めて忙しいスケジュールで、皆さんに一人一人報告を書く時間がありませんので、何卒よろしく御願ひいたします

本日曜日、初めて一日デートンビーチで休養をとっていますが、また5時からロータリーの夕食があります。

団員一同からも、くれぐれもよろしくとのこと です。

4月 7日

鮎谷賢太郎

その2

原ガバナー殿

忘れもしない3月21日、フロリダ・タンパ空港に降りたってから、早や1ヶ月過ぎました。その間「ボス」の引卒、指導の下、私たちGSEメンバー全員が、元気に明るく本日無事研修を終了したことを、ここに謹しんでご報告申し上げます。

今回の研修のお陰で

ロータリー精神のすばらしさ！

アメリカの偉大さ！

自然の美しさ、そして自然を守る大切さ！

“神”に対する忠誠！

ありがとうという感謝の気持ち！

心豊かなアメリカの人々……等々！

たくさんの知識、貴重な体験、楽しい思い出を心のアルバムに、ボストンバックに、ポケットに納めることができました。

帰国後、フロリダの事柄を家族に、友に、同僚に、そして全てのロータリアンに分ち合いたいと思っています。

本当にありがとうございました。

4月21日

ワシントン・ホリディインにて

GSEメンバー

後 藤 文 夫

松 村 麟 一

大 西 英 雄

伊 藤 彰 彦

柴 田 忠 昭

ポールハリスフェロー

このたび次の方が、ポールハリスフェローとなられた旨、RIからご通知をいただきました。心からお祝い申し上げるとともに、ご貢献を感謝いたします。

地区第106号 白 石 清吉郎 君

(名古屋守山)

地区第107号 鈴 木 亮 三 君

(半 田)

碧南RC・名古屋RC・名古屋

南RCが財団より表彰状受賞

碧南RC、名古屋RC、名古屋南RCの3クラブでは、このたびロータリー財団より“他国間の人々の間に、理解と友愛を増進する財団の財政に対し、格別な財政援助の貢献をなされたことを表彰いたします”という、立派な飾り額付の表彰状の寄贈を受けました。

これは、クラブの累積拠出金が、パーセンテージ順位1.500%を超えたクラブに対して贈られるもので、今年度当地区としては、名古屋港RC小諸RCについて重ねての荣誉であり、3クラブのご貢献に敬意を表します。

岡崎東RC認証状伝達式挙行さる

岡崎東RCは、昨年4月20日、岡崎クラブが

スポンサーとなって創立され、同年5月2日、早くもR Iへ加盟の承認を受けられました。このたび、去る5月3日、岡崎市民会館に於て地区内外66RC、776名もの多数の出席者の祝福を受けて、厳粛盛大にその認証状伝達式が挙行されました。

式は、中西正雄特別代表の司会の下に、極めて順調に進行し、認証状伝達後、地区ガバナーの告辞に次いで、安野直前ガバナー、伊藤パストガバナー、内田岡崎市長の祝辞、岩武スポンサークラブ会長の挨拶がありました。記念事業として、岡崎市へ緑化運動協賛金、米山記念館へ寄付金、地区へ万国旗(マリ共和国)を寄贈されました。

閉式後、同会場に於て記念祝賀催物として、きれいなおねえさん達による“正調五万石”、“舌出し三番叟”の舞踊に次いで、安土犀二先生の“家康忍従の十年”と題するまことに印象深い記念講演がありました。

祝宴は、名鉄岡崎ホテルの大宴会場に席を移して盛況裡に催され、参会者一同心ゆくまで、ロータリーならではの心温まる接待を受けました。

岡崎3クラブの会員、ご家族の皆さまに深く感謝の意を表します。

慶祝 辰野RC10周年

辰野RCは、昭和38年に創立し、本年度で10周年を迎えられました。心よりお祝い申し上げます。

記念式典は4月14日、最近新築なった下辰野公民館に於て、多数の来賓を迎えて盛大に催されました。尚、これを記念して次の事業が行なわれました。

1. 福祉事業基金として金100万円を辰野町へ寄贈
2. ボーイスカウト育成資金として金20万円を辰野ボーイスカウトへ寄贈
3. ロータリー財団基金として金10万円をロータリー財団へ寄贈
4. 蛭養殖研究助成費として金5万円を辰野高校生物班へ寄贈

慶祝 名古屋守山RC10周年

名古屋守山RCは、昭和39年に創立し、本年度で10周年を迎えられました。心よりお祝い申し上げます。

これを記念して記念例会が、5月11日名古屋都ホテルにて、市内各RCの祝福を受けて盛大に催されました。

スポンサー名古屋北RCの影響を受けて、ポールハリスフェローが5名、ロータリー財団の寄与が1.100%は誠にお見事で敬服いたします。

尚、記念事業が次のように行なわれました。

1. 守山消防署へ広報車1台を寄贈
2. 守山区内の社会福祉施設の永年勤続者23名に感謝状と記念品を贈呈して表彰

慶 祝 春 日 井 R C 5 周 年

春日井RCは、昭和44年に創立し、本年度5周年を迎えられました。心よりお祝い申し上げます。

これを記念して、5月10日、記念例会が、スポンサー小牧RC及び近隣RCの祝福のうちに盛大に催されました。友愛と親睦を基調にクラブ運営がなされており、60余名の会員で特にニコニコ箱が年額100万円以上を続けられ、地域社会に対し立派な奉仕活動をされているのに敬意を表します。

当日引きつづき記念講演が、春日井商工会館3階ホールにて、一般の入場者多数の参加を得て行なわれました。

講 師 経済評論家 加藤義郎先生

演 題 最近の経済について

尚、記念事業が次のように行なわれました。

1. 市内新設3小学校へ植樹寄贈
2. 春日井商工会館へエレクトーン1台寄贈
3. 市内中学校の特殊学級及び市内精薄児施設に夫々教具一式寄贈
4. 市内ボーイスカウト及びガールスカウトに夫々助成金を寄贈
5. 韓国釜山南RCと姉妹提携

春 日 井 R C が 姉 妹 ク ラ ブ を

春日井RCでは、このたび第376区釜山南RCと姉妹クラブの縁を結びました。たいへん結構なご縁結びとお喜び申しあげると共に、日韓友好のかけ橋となることを確信しながら、今後の固いご交誼をお祈りします。尚、ご参考までに姉妹クラブ締結同意書を、次にご披露します。

姉妹クラブ締結同意書

国際ロータリー第360区日本春日井ロータリークラブと第376区釜山南ロータリークラブは姉妹クラブ関係を締結することに同意し、下記条項を定めました。

1. 目 的 相互の交友と理解を深め世界平和に寄与します。
2. 締結期間 3個年とし1974年3月5日に始まり1977年3月5日に終るものとします。
満期にあたり双方の希望により更に個年延長することを得るものとします。
3. 締結期間の相互関係
 - (1) 相互にクラブの刊行物(会報・会員名簿或いはクラブ計画の要約)、ロータリー活動のフィルム、スライド、録音テープ或いは土産品等を交換します。
 - (2) 常に双方クラブの活動状況、その他の消息を

通報し、其の内容を会報に掲載紹介します。

- (3) 会員が相手方の地方へ旅行の際は必ずシスタークラブの例会に出席し、ホームクラブの状況を報告します。
- (4) 会員の観光貿易、或いは事業調査の協力をします。
- (5) 必要に応じ子女の留学交換をします。
- (6) 学校の休暇を利用し会員子女の国家間親善訪問団を送る場合は接待をします。
- (7) 職業青年を訓練する為の派遣に就き協力します。
- (8) 双方の協議した其の事項を実行します。
4. 各クラブは更に他のロータリークラブとシスタークラブ関係を締結することが出来ます。
5. 毎年3月初週の例会日を含む週をシスタークラブウィークとし例会日に記念祝賀を行ないます。
6. 両クラブは各ガバナーを通じ国際ロータリーに対し締結の経過と内容を報告します。

西紀1974年3月5日

日本国愛知県春日井市

春日井ロータリークラブ会長 梅田 隆
韓国釜山市

釜山南ロータリークラブ会長 潘 鍾鎬

南信第二分区 I C G F 開催

4月21日(日)、南信第二分区では伊那RCがホストとなり、新装なった別館だるまのジュー

タンを敷きつめた豪華な大ホールで、分区内7クラブ210名余の多数の参加者を得て開催されました。

分区代理中島リーダーが、万遍なく各RCに適宜に指名されたせいか、多くの活発な意見が飛び交い、時間を経るにつれて討論の応酬は激しくなり、終日満堂これ熱気を帯びた盛況を呈しました。

午後に入って、会場外は強い風雨の悪天候に急変しましたが、それすら感じぬ程の熱心さで、出席率競争への疑問、財団寄付についての疑問、今回の経済情勢の悪因を作った大企業の責任者の殆んどがロータリアンであった点等々、討議の問題は尽きませんでした。

各パネリストの明快な提言、佐藤PG、滝沢PG両アドバイザーの適切な助言、そして参加者の熱心な討議等意義ある勉強会でした。中島分区代理及びホスト伊那RCに感謝いたします。

東北信分区 I C G F 開催

5月12日(日)、東北信分区では、小諸RCがホストとなって小諸市民会館において、分区内8クラブ180名余の参加者を得て開催されました。

田中分区代理のリーダーの下に、内藤PG及び近藤PGの両ベテラン・アドバイザーを迎え、夫々各RCより選出されたパネリストによって、四大奉仕部門について討議が熱心に交され、新入会員に対しては多大の感銘を与えることができ、成

功裡に終了しました。

開催にあたって、終始たいへんな御苦勞をおかけした田中分区代理及びホストの小諸 R C に感謝を申し上げます。

尚、これで第 360 地区内の I C G F は全部無事終了したわけで、関係諸各位にあらためて厚く御礼を申し上げます。

国際大会晩餐会へのおさそい

本年のミネアポリス国際大会で、6月12日(水) 18時30分から21時30分まで国際親善晩餐会が開かれ、その第4グループは、アジアとアメリカ南部の州からのロータリアン及び家族が出席することになっております。約800名の出席予定で会場の準備その他進行中ですが、その晩餐会の Chairman として、前 R I 副会長湯浅恭三氏が任命されており、講演者として元 R I 会長東ヶ崎潔氏が予定されております。

ついては、日本からの出席者があまりに少ないとまづいと思われまますので、貴クラブの大会参加の方々になるべく多く出席していただきますようお願いいたします。

尚、現地でできるだけ早く、晩餐会の切符を手に入れる必要がありますので、ミネアポリス到着次第、会場で切符をお求めいただくようご注意の程お願いいたします。

我々の年度の残る期間を

いよいよ“我々の年度”の時も終りに近づいてきました。別表に、今年度各 R C の会員増強及びロータリー財団寄与状況をご覧に入れました。これを参考にいただき、あと残る1ヶ月を最後のチャンスとして、ご活躍されることを大いに期待いたします。

今年度当地区では、48名のポールハリスフェローが生まれ、地区総計は現在107名であります。下記の表に、各 R C のポールハリスフェローの人数をご紹介します。

名古屋北	18名	豊橋北	2名
名古屋	10	田原	1
豊橋	9	一宮北	1
名古屋港	9	松本南	1
碧南	7	上田	1
名古屋守山	5	常滑	1
岡崎	4	稲沢	1
名古屋中	4	一宮	1
小諸	3	名古屋西	1
西尾	3	豊橋南	1
名古屋南	3	名古屋和合	1
辰野	3	瀬戸	1
刈谷	3	木曾	1
駒ヶ根	2	丸子	1
軽井沢	2	飯田	1
名古屋東	2	豊田	1
あま	2	半田	1

1973~74 第360地区各RC会員増強及び財団寄与状況

クラブ名	会員数		増減	財団寄付順位%		増減	クラブ名	会員数		増減	財団寄付順位%		増減
	73年 6月末	74年 4月末		73年 6月末	74年 3月末			73年 6月末	74年 4月末		73年 6月末	74年 3月末	
あ ま	55	58	+ 3	500	800	300	名古屋中	68	67	- 1	1,100	1,100	
安 城	53	54	+ 1	400	600	200	名古屋北	89	95	+ 6	2,200	3,400	1,200
渥 美	34	38	+ 4	200	200		名古屋南	105	104	- 1	1,300	1,500	200
尾 西	40	40		400	400		名古屋南	69	71	+ 2	500	600	100
富 士 見	24	28	+ 4				名古屋和合	43	47	+ 4	200	500	300
蒲 郡	64	66	+ 2	400	500	100	名古屋西	127	134	+ 7	600	700	100
半 田	61	66	+ 5	300	500	200	中 野	30	32	+ 2	100	100	
碧 南	62	64	+ 2	400	1,500	1,100	西 尾	60	63	+ 3	700	900	200
東 浦	38	39	+ 1	200	300	100	岡 谷	43	45	+ 2	300	400	100
一 宮	77	82	+ 5	500	500		岡 崎	72	75	+ 3	2,200	2,600	400
一 宮 北	65	66	+ 1	600	600		岡 崎 東	26	39	+13			
飯 田	65	67	+ 2	400	600	200	岡 崎 南	56	58	+ 2	600	800	200
飯 田 南	56	59	+ 3	300	300		奥 三 河	32	33	+ 1	400	400	
飯 島	28	29	+ 1	300	400	100	大 町	50	62	+12	200	200	
伊 那	58	59	+ 1	200	300	100	尾 張 旭	35	41	+ 6	300	500	200
稲 沢	47	51	+ 4	600	800	200	名古屋港	81	92	+11	1,600	1,700	100
犬 山	64	61	- 3	600	600		瀬 戸	58	62	+ 4	600	800	200
一 色	40	43	+ 3	400	400		新 城	33	37	+ 4	200	200	
刈 谷	60	71	+11	600	600		諏 訪	52	51	- 1	300	300	
軽 井 沢	32	32		900	900		田 原	49	44	- 5	600	600	
春 日 井	72	71	- 1	400	400		高 浜	51	41	-10	500	500	
木 曾	39	39		300	600	300	辰 野	39	43	+ 4	200	1,100	900
駒 ケ 根	56	62	+ 6	500	600	100	戸倉上山田	28	29	+ 1	200	300	100
小 牧	44	52	+ 8	500	600	100	東 海	43	43		400	400	
小 諸	50	51	+ 1	1,000	1,600	600	常 滑	49	50	+ 1	500	600	100
江 南	44	50	+ 6	400	400		豊 橋	94	99	+ 5	2,300	2,500	200
丸 子	32	34	+ 2	200	500	300	豊 橋 北	86	84	- 2	800	1,100	300
松 川	32	35	+ 3	100	300	200	豊 橋 南	47	49	+ 2	1,000	1,400	400
松 本	71	72	+ 1	400	400		豊 川	52	56	+ 4	500	600	100
松 本 南	75	77	+ 2	500	600	100	豊 田	72	81	+ 9	800	1,100	300
松 本 西 南	28	34	+ 6	100	200	100	豊 田 西	51	55	+ 4	100	100	
長 野	65	71	+ 6	300	400	100	津 島	65	65		500	500	
長 野 東	59	62	+ 3	400	400		上 田	53	59	+ 6	600	700	100
名 古 屋	212	222	+10	1,200	1,500	300							
名古屋東	76	81	+ 5	700	800	100	地 区 計	3,953	4,163	+210			
名古屋守山	67	71	+ 4	800	1,100	300							

青少年交換学生

1974～75年アメリカ各地との交換学生は、各スポンサーRCより多数推薦をいただきましたが、3月16日、21日の選考の結果、次の通り決定いたしました。

1ヶ年交換 5名

氏 名	在 学 校	学 年	推 薦 R C
仲 田 恵 子	名古屋桜台高校	2 年	名古屋和合
岩 本 美紀子	碧 南 高 校	3 年	碧 南
加 藤 恵 子	横 須 賀 高 校	2 年	東 海
竜 野 絹 子	丸子実業高校	3 年	丸 子
深 沢 慶 子	松商学園高校	3 年	松 本 南

夏期短期(2ヶ月)交換 5名

後 藤 収 弘	東京経済大学	2 年	飯 田
吉 田 隆	愛知教育大学 付 属 高 校	2 年	名 古 屋
丸 山 さな江	玉川学園高校	3 年	松 本 南
小野田 美 穂	横 須 賀 高 校	2 年	東 海
山 田 節 子	高 浜 高 校	2 年	高 浜

第4回IC海外派遣団

1974年夏季インターアクト会員海外派遣団は、各スポンサーRCの推薦により、次の通り決定いたしました。

引 卒 教 師

朝 倉 作 衛	豊橋商業高校IC顧問
鳥 山 雅 司	豊川高校IC顧問

IC 会 員

氏 名	在 学 校	学 年	推 薦 R C
犬 塚 義 彦	豊田工業高専IC	3 年	豊 田

川 根 徳 雄	豊 川 高 校 I C	3 年	豊 川
武 田 実	岡崎城西高校 I C	2 年	岡 崎 南
大 竹 規 代	岡崎女子高校 I C	2 年	岡 崎
田 村 信	松本工業高校 I C	3 年	松 本 南
藤 原 理 晴	豊橋商業高校 I C	3 年	豊 橋
輪 湖 明	松商学園高校 I C	3 年	松 本

ロータリー財団奨学生

1975～76年ロータリー財団奨学生は、4月17日の選考の結果、次の通り候補者が選出されましたので、R I へ推薦いたしました。尚、R I からの正式決定の通知は本年9月の予定であります。

新 規 4 名

氏 名	出身又は在校校	志望課程	専 攻	留 学 国	推 薦 R C
野 上 洋 子	信 州 大 学	大 学	英 語 学	米 国	長 野
久 野 康 嗣	名古屋工業大学	大 学	電 気 工 学	米 国	一 宮 北
石 井 詳 悟	南山大学大学院	大 学 院	経 済 学	米 国	名古屋南
米 倉 和 司	愛知県立芸術大学 大学院	大 学 院	音 学	独 乙	名古屋和合

補 欠 2 名

原 田 とみ江	信 州 大 学	大 学	英 語 学	米 国	松 本
山 田 綾 子	愛知県立芸術大学 大学院	専門的 訓練	音 学	独 乙	名古屋和合

米 山 奨 学 生

昭和49年米山奨学生は、3月8日の選考の結果、次の通り決定いたしました。

新 規 5 名

氏 名	学 校	課 程	専 攻	国 籍	推 薦 R C
尹 義 博	名古屋大学大学院	修 士	金 属 学	韓 国	豊 田
ボ・カム・フィン	愛知工業大学	工 学 部	電 気 工 学	ベトナム	豊 田 西
ソヒル・ヘルミイ ・エルカディ	名古屋大学大学院	修 士	建 築 学	エジプト	小 牧
紀 美 麗	名古屋大学大学院	修 士	情 報 工 学	台 湾	名古屋港
郭 許 瑤 琴	名城大学大学院	修 士	経 済 学	台 湾	名古屋西

継 続 3 名

李 杏 霖	名 城 大 学	理工学部	電 気 工 学	台 湾	名古屋和合
崔 英 秀	愛知学院大学	歯 学 部	矯 正 学	韓 国	名古屋東
李 奎 成	名古屋大学大学院	修 士	畜 産 学	韓 国	名古屋北

R I 在日財務代行者について

R I 在日財務代行者の佐藤喜一郎氏は、昨年末よりご病氣入院中の所、本年4月よりご病状が悪化されて参りましたので、今般R I 本部の指示により、柏原孫左衛門氏（第358地区PG、東京RC所属）がその間副代行者として業務の運営に携わられることになりましたので、この段お知らせいたします。

尚、事務局は従来通り三井銀行本店内と変わりありません。

クラブ業績報告について

クラブ業績報告用紙（ピンク色3通）が、既に各クラブに届いていることと思いますが、“受領後2週間以内に返送されたい”との注記は“年度終了後2週間以内”のまちがいに付き、そのままお手許に保管願ひ、7月早々に送付されますようお願いいたします。

ガールスカウト協力費の送金について

ガバナー月信11（4月15日）にてお願いしました、ガールスカウト国際キャンプ開催への“ご協力費”の納入期日（5月末）が迫って参りました。まだ未納のクラブは至急ご送金下さるよう再度お願いいたします。

最近、各RC会長宛に、ガールスカウト日本連盟犬飼房江長野県支部長、藤井のぶ長野県APC

委員の両名が書面にてお願いいたしましたことと思います。なにとぞご協力のほど、よろしくお願いいたします。尚、同書面中の長野の送金先へ直接ご送金下さっても結構でございます。

世界各地からの援助要請について

最近2、3のRCより、日本ユニセフ協会名で“サハラ砂漠旱魃援助に対する要請”、またメキシコのアメカRC名で“青少年育成のための学校設立資金に対する要請”等が参っているがどうしたらよいか、というお問合せが来ております。

この件については、地区としての実施計画は今の所ありません。各RCに於て独自でお考えいただき、その採否をお決めいただきたいと思います。尚、その他これに類する要請が今後発生しましても、各RCに於て判断願ひお取計いしていただくようお願いします。

ガバナーノミニ事務所開設

国際ロータリー第360地区ガバナーノミニ事務所が、5月1日より下記の通り開設されました。尚、同事務所は、7月1日より自動的にガバナー事務所となりますのでご了承下さい。

〇名古屋市中区錦1-19-30

名古屋観光ホテル内

TEL052(231)7711 F460

〇執務時間 平日 9:00~17:00

土曜 9:00~12:00

事務総長書簡の抜すい

(5月7日付)

1 親愛なるロータリアン各位

資材不足が深刻な危機を招き、その結果、世界中に到るところで“再循環”ということが論議され叫ばれております。この再循環という言葉は、一度一つの製品として使われた材料を、同じような製品、或いは全く用途の異なる製品に再製して使うことを指すのであります。これを比喻に用いて“再循環”という言葉は人間の社会のために奉仕しようとする努力を再燃させることにも適用できます。

ロータリーには、住みよい社会を築き、商売や業務の改善、向上、国際理解の増進をはかるために、一度活用された人的資源が蓄積されております。“奉仕”の標識のもとに長年にわたり、多くのことが達成されましたが、常に変化し人類を苦しめる種々様々な危機を乗り越えるために、蓄積された人的資源を“再循環”させることによってより多くの事柄が達成できるのであります。問題や危機が深刻化すればするほど、その問題が地方的なものであっても世界全体に及ぶものであっても、それらを克服、解消するためには、我々の努力をそれだけ強化しなければなりません。

しかしながら、今日、我々人類が直面している問題の多くは巨大な範囲に及ぶものであり、新た

な危機に対応するため活動力を“再循環”させるばかりでなく、人類の福祉のために力を合わせて活躍しようとする献身的な人達を増強しなければならないのであります。この故に、全世界のロータリークラブ会員の増強と育成をはかることは、全ロータリアンに課せられた使命なのであります。地区ガバナーとして皆様は、地区内クラブの全会員にこの使命を自覚させ、そして各人の会員増強に対する努力を強化、或いは“再循環”させることができるのであります。

2 ブラジルの大洪水被害者への救援

去る3月下旬、ブラジルの南部一帯は、大洪水に襲われ、特に Santa Catarina 州並びに港湾都市の Tubarao 市が甚大な被害を受けました。第465地区の Jose Santi ガバナーより連絡があり、同地区の被害者へ冬の衣服類や、毛布などの救援物資を送付しようとしておられるクラブは、それらの救援物資を全部下記宛に発送されるようにとのことであります。

General Alvaro Veiga Lima
Coordenador Estadual Defesa
Civil (CEDEC)
88000 Florianopolis, S. C.
Brazil

3 ザ・ロータリアン誌6月号を飾る

ロータリー年次報告

この毎年、ザ・ロータリアン誌6月号の綴じ込み附録として全クラブへ送付される年次報告は、16ページにわたって、1973～74ロータリー年度における各ロータリークラブ並びに国際ロータリーの活動と業績を読者の皆様にお伝えするものであります。数多くの写真を使い、全世界のクラブや地区の活躍を報告するこの特集記事は、ウィリアムC.カーター会長のテーマ：生活の質の向上をはかるため“今こそ行動のとき”の成果を物語っております。

紀元前1450年に火山の噴火により破壊された地中海の一小島こそ、沈没したと言い伝えられてきたアトランティスなのではないでしょうか。“Santorini: The Lost Atlantis?”で、Nicholas Nirgiotis氏が、楽土の残片を発見しようとして、ギリシャ近海に浮ぶ小島で探査している考古学者の活躍を描写しておられます。

同じく6月号には、Patricia Perry女史が“Makana—A Gift of Life”と題して、人体の諸器官の移植手術の普及について書かれた記事も掲載されています。ハワイやその他のロータリアン達を含む、多くの人達が他の人々の生命を救うため、各自の諸器官を、その遺言によって、移植器官の“銀行”に寄付しておられるのであります。

4 ロータリーの世界写真コンテスト

ロータリー世界写真コンテストの入賞作品が、去る4月18日中央事務局において、経験豊かなロータリアンよりなる審査員により選考されました。審査員は、イリノイ州エバンストンの写真専門家で9年間Inland Daily Press 主催写真コンテストの主席審査員J. Boyd Rodgers, Jr.氏、マサチューセッツ州ケンブリッジの広告業者であるFred Nichols パストガバナー、インディアナ州ブルミントンインディアナ大学ジャーナリズム学部元部長であるJohn E. Stemper パストガバナーの3氏です。

23カ国のロータリークラブより提出された応募作品の数は、1,000以上に達しました。その中から、審査員が50の入賞作品を選び、入賞ロータリークラブへは、その写真に描かれた活動、又はその他の奉仕活動に使う資金として、1口100ドルの賞金が授与されます。カーター会長は入賞クラブへの手紙の中で、全世界におけるロータリー活動を物語る、これらの写真のもつ意義を強調され、RI会長として各国への視察旅行で数々の卓越したクラブ活動を実際に肉眼で見た体験を、このコンテストによって提出された写真を通じて、全クラブに分かつことができることになったと述べておられます。入賞クラブ名は、1974年(ミネアポリス～セント・ポール)国際大会で掲示され、ザ・ロータリアン誌の7月号(レビスタ・ロータリア誌は8月号)に掲載されます。

5 第6回ポールハリスフェロー懇親昼食会

恒例のロータリー財団ポールハリスフェローの懇親昼食会が、ミネアポリス〜セント・ポールにおける1974年国際大会中に開催されます。

400名以上のフェローが、6月11日(火)ホテル・リーミングトンでのこの懇親会に参加されることになっております。その詳細については大会日報で公表されます。

ポールハリスフェローとは、個人で或いはその人の名義で他の人達が、財団へ米貨1,000ドル以上をご寄付下された方々であります。

尚、この懇親昼食会は、ポールハリスフェローのみの会で、家族やゲストの方々は、ポールハリスフェローになっておられない限り出席できません。今回のポールハリスフェロー昼食会は、第6回目で、その第1回は1969年ホノルル大会の折に開催されました。

6 四つのテスト：人種，色，宗教の別なく適用できる

世界中の各宗教には、いわゆる“黄金律”とも呼ばれる基本的な倫理があります。キリスト教では、他の人にせられんと思うことは、人にもまたその如くせよと教え、儒教では、己の欲せざることを他に対して為すなかれと説き、ヒンズー教で

は、賢者は常に人から待遇されたいと思うように他の人を待遇せよと説き、ユダヤ教では、己を愛する如く、隣人を愛せよと教えます。仏教では、寛容と親切と慈悲をもって人に接し、自身を待遇するように他の人を大切にし、言行の一致を説きます。イスラム教では、兄弟を自分自身と同じように愛することができるようになるまでは信者になれないと教え、道教では、隣人の利は己の利と見、隣人の損失は己の損失と考えよと説きます。

以上の各宗教の倫理は、米国カリフォルニア州 Idyllwild ロータリークラブの会報編集者が引用したのですが、同編集者は更に言葉を続けてロータリーはこの倫理を拡大し、われわれが毎日の職業生活において他の人々と接するときに適用できるものを持っていると述べています。

そのロータリーにおける四つのテストは、自分を愛し、自分を尊重する気持ちを他の人々にも差し延べる自利利他相関の理に基づくものです。

もしもこのテストが広く全人類により適用されるならば、公私両面における人間の言行に革命的な変化をもたらすかも知れません。

それには、まず四つのテストを掲示して、人間関係の向上をはかるテストとして、その普及につとめることであります。

7 4月15日現在新クラブ：252

4月15日現在、本年度加盟した新ロータリークラブ数は、昨年度同期間における243クラブに比し、252クラブであります。1972～73年度には合わせて404の新クラブが加盟しました。

就いては、この本年度最後の2カ月間に、その結成準備或いは加盟手続の段階にある仮クラブの手続を、立派に完了するように地区拡大委員や特別代表の活動を奨励して下さい。

因みに4月15日までに加盟した新クラブを地域別にしますと、次のようになります。

GB&I.....19

ANZAO.....22

SACAMA.....35

CENAE.....61

ASIA.....69

USCB.....46

8 世界のロータリー

1974年4月29日現在、ロータリーは150の国及び地理的地域に、15,982のロータリークラブと約75万2,000人のロータリアンを有します。

1973年7月1日以降、34カ国より260の新クラブが国際ロータリーに加盟いたしました。



第 3 6 0 地区 財団寄付金一覧表

(1974.3.31現在)

(単位:ドル)

ク ラ ブ 名	歴 年 数	会 員 数 12/72	本 年 度 累 計 (usドル)	寄 付 額 累 計 (usドル)	順 位 %	次 の 順 位 へ の 必 要 額	ク ラ ブ 名	歴 年 数	会 員 数 12/72	本 年 度 累 計 (usドル)	寄 付 額 累 計 (usドル)	順 位 %	次 の 順 位 へ の 必 要 額
あ ま	4	55	1,964.41	4,771.97	800	178.03	名古屋中	4	64	424.62	7,340.72	1,100	339.28
安 城	16	53	845.00	3,220.02	600	489.98	名古屋北	14	86	11,124.05	29,397.25	3,400	702.75
渥 美	4	33		708.24	200	281.76	名古屋南	17	107	2,308.02	16,258.81	1,500	861.19
尾 西	18	39	97.27	1,743.07	400	206.93	名古屋東南	5	69	448.03	4,212.78	600	617.22
富 士 見		25				250.00	名古屋和合	2	39	1,179.00	1,968.05	500	371.95
蒲 郡	20	64	486.77	3,295.26	500	544.74	名古屋西	20	130	1,234.58	9,274.51	700	1,125.49
半 田	22	66	1,124.19	3,644.74	500	315.26	中 野	1	26	71.99	394.02	100	127.98
碧 南	15	63	6,496.67	9,525.27	1,500	554.73	西 尾	13	50	1,030.00	4,829.32	900	170.68
東 浦	4	41	274.08	1,241.34	300	398.66	岡 谷	14	43	193.98	1,771.25	400	378.75
一 宮	24	78	193.00	4,190.20	500	489.80	岡 崎	22	68	2,284.91	17,765.54	2,600	594.46
一 宮 北	11	62	140.00	3,542.85	600	797.15	岡 崎 東		26	255.98	255.98		402
飯 田	17	65	1,489.26	4,207.18	600	342.82	岡 崎 南	9	58	853.93	4,648.94	800	571.06
飯 田 南	7	56	161.70	1,916.27	300	323.73	奥 三 河	3	31	288.99	1,456.79	400	93.21
飯 島	8	27	250.22	1,113.45	400	236.55	大 町	10	44	126.00	915.93	200	404.07
伊 那	14	59	552.06	1,785.02	300	574.98	尾 張 旭	3	33	927.07	1,786.79	500	193.21
稲 沢	10	42	1,066.83	3,632.38	800	147.62	名古屋港	7	84	1,784.53	14,900.81	1,700	219.19
犬 山	12	64	639.35	4,344.29	600	135.71	瀬 戸	14	59	1,169.00	5,191.20	800	118.80
一 色	11	39	40.00	1,374.58	400	575.42	新 城	6	35	73.48	999.03	200	50.97
刈 谷	20	55		2,521.16	600	1,328.84	諏 訪	16	52		1,587.94	300	492.06
軽 井 沢	9	32		2,813.28	900	386.72	田 原	13	49	79.91	3,085.92	600	344.08
春 日 井	4	71	710.08	2,830.33	400	719.67	高 浜	5	50		2,211.04	500	788.96
木 曾	4	39	1,334.77	2,563.90	600	166.10	辰 野	10	34	3,200.00	3,856.24	1,100	223.76
駒 ケ 根	14	59	706.04	3,911.36	600	218.64	戸倉上山田	7	28	301.62	965.65	300	154.35
小 牧	6	45	705.07	2,751.87	600	398.13	東 海	4	40	276.03	1,613.88	400	386.12
小 諸	10	46	3,585.30	7,753.06	1,600	66.94	常 滑	7	48	664.85	3,014.81	600	345.19
江 南	8	46	136.00	1,714.87	400	585.13	豊 橋	23	86	1,246.14	21,543.49	2,500	816.51
丸 子	10	30	1,000.00	157.73	500	221.27	豊 橋 北	16	82	3,172.76	9,779.95	1,100	60.05
松 川	5	31	620.01	1,085.14	300	154.86	豊 橋 南	7	47	1,605.77	6,726.14	1,400	323.86
松 本	17	74	183.00	3,207.76	400	492.24	豊 川	15	54	349.00	3,359.93	600	420.07
松 本 南	13	74	868.02	4,635.61	600	544.39	豊 田	13	72	1,905.76	8,274.87	1,100	365.13
松 本 西 南	1	20	109.99	480.96	200	119.04	豊 田 西	3	49	134.98	634.99	100	345.01
長 野	11	63	518.89	2,597.15	400	552.85	津 島	20	65	169.00	3,511.59	500	388.41
長 野 東	7	59		2,357.99	400	592.01	上 田	15	53	173.00	3,806.82	700	433.18
名 古 屋	50	204	5,371.42	30,949.49	1,500	1,690.51							
名古屋東	14	77	819.39	6,296.53	800	633.47	合 計			3,884,743.21.32	339,184.29		
名古屋守山	10	67	2,420.55	7,527.52	1,100	512.48	平 均	11				715	

4 月 出 席 報 告 (49年5月10日調)

順 位	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 順 月 位	前 会 員 数	増 減
1	西大	63	100	5	1	61	2
1	辰飯	61	100	5	1	61	
1	辰飯	43	100	5	1	43	
1	辰飯	29	100	5	1	29	
1	辰飯	95	100	5	48	95	
1	辰飯	100	100	4	13	95	
1	辰飯	67	100	4	27	64	3
1	辰飯	64	100	4	16	64	
1	辰飯	62	100	4	1	62	
1	辰飯	59	100	4	1	59	
1	辰飯	47	100	4	1	46	1
1	辰飯	41	100	4	15	40	1
1	辰飯	32	100	4	1	32	
13	豊橋	45	99.56	5	1	46	-1
14	豊橋	49	99.49	4	11	49	
15	豊橋	99	99.42	4	14	99	
16	豊橋	81	99.38	4	22	80	1
17	豊橋	84	98.79	5	1	85	-1
18	豊橋	62	98.78	4	23	61	1
19	豊橋	66	98.75	4	18	66	
20	豊橋	77	98.70	4	17	79	-2
21	豊橋	55	98.63	4	33	55	
22	豊橋	71	98.59	4	19	71	
23	豊橋	67	98.57	4	20	67	
24	豊橋	75	98.51	4	32	75	
25	豊橋	59	98.31	4	25	60	-1
26	豊橋	71	98.21	4	38	71	
27	豊橋	66	98.10	4	12	67	-1
28	豊橋	51	98.04	4	43	51	
29	豊橋	92	97.83	4	29	92	
30	豊橋	56	97.76	4	26	56	
30	豊橋	44	97.76	4	30	45	-1
32	豊橋	65	97.64	4	41	67	-2
33	豊橋	62	97.56	4	59	61	1
34	豊橋	81	97.22	4	24	80	1
35	豊橋	72	97.14	4	35	72	
36	豊橋	52	97.12	4	34	52	
37	豊橋	104	97.03	4	21	104	
38	豊橋	134	96.94	4	28	135	-1
39	豊橋	33	96.21	4	50	33	
40	豊橋	82	96.18	4	46	82	
41	豊橋	50	95.96	4	44	49	1
42	豊橋	37	95.94	4	60	35	2
43	豊橋	58	95.92	4	40	56	2
44	豊橋	35	95.72	4	56	34	1

平均出席率 95.70%

45	あま	58	95.66	4	31	57	1
46	あま	71	95.42	4	1	70	1
47	あま	43	95.32	4	45	44	-1
48	あま	39	94.95	4	57	40	-1
49	あま	43	94.76	4	37	43	
50	あま	34	93.93	5	49	34	
51	あま	51	93.63	4	52	50	1
52	あま	50	93.50	4	58	50	
53	あま	39	93.11	5	64	39	
54	あま	39	92.85	4	63	41	-2
55	あま	38	92.76	4	51	38	
56	あま	71	92.51	5	54	69	2
57	あま	71	92.39	4	39	72	-1
58	あま	222	92.14	5	55	224	-2
59	あま	66	91.91	4	47	66	
60	あま	62	90.42	4	36	61	1
61	あま	51	90.34	4	61	52	-1
62	あま	41	90.00	5	53	41	
63	あま	32	89.79	4	65	33	-1
64	あま	28	88.37	4	69	28	
65	あま	59	87.28	4	66	59	
66	あま	54	87.12	4	42	54	
67	あま	34	85.29	4	68	34	
68	あま	40	81.95	4	67	40	
69	あま	29	78.43	4	62	29	

会員数合計 4,163名 純増 4名(累計164名)

例 会 場 の 変 更

・名古屋北RC (6月21日より)

新例会場

名古屋市東区西新町1-18-1

名古屋郵便貯金会館

TEL052(951)7611

弔 電 に つ い て

貴RCの会員にご不幸がありましたとき、弔意を申し上げるため弔電をお送りしたいと思いますので、まことに恐れ入りますが、当事務所へ電話にて至急お知らせいただきたくお願いします。

— 敬 弔 —

次の方々が御逝去になりました。謹しんでお悔み申し上げます。

1966~67第360地区ガバナー

岡田良介君(金 沢) 4月18日

木下政睦君(松本南) 4月26日

岡田和雄君(津 島) 4月29日

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所

原 享 二

飯田市常盤町 飯田商工会館内

電話 0265 (23) 6262 〒395

地区幹事 後 藤 新 三

事務員 石 原 陽 子